～地域コミュニティづくりをめざして～

令和７年２月発行

教育コミュニティ 北東西南 NEWS 2024

今年度の青少年指導者講習会も、昨年度に引き続き本会場での講演に加え、Zoomでの視聴を実施しました。

毎年、講習会を開催するにあたり、子供と活動する際に大人が知っておいたほうがよいこと、理解しておいたほうがよいことの中からテーマを設定しています。

今年度は安全管理の知識、吹田市の不登校の現状や取り組み、発達症と不登校の関係性や支援の仕方、青少年の特殊詐欺被害防止や不審者対応などを取り上げました。

また、太陽の広場見学会やフレンド連絡会も開催し、太陽の広場のフレンド同士の交流も図りました。これからも青少年健全育成に携わっていただいている皆様のお役に立てるよう講習会を開催してまいりますのでご参加よろしくお願いします。

第1回青少年指導者講習会
第1回こどもプラザ事業連絡会
令和6年5月14日(火)午前10時～
「地域での青少年活動における身近な安全管理」
山下　耕二氏　　小松　真之氏

子供たちの活動を見守っていただくにあたり、今年度はできるだけ早い時期に講習会を開催しました。毎回、対面で熱中症やけが対応など身近に役に立つ知識の伝達や、心肺蘇生トレーニングツールの「あっぱくん」を使っての実技を学ばせていただいています。
安全管理については、常に更新された情報を紹介してくださるので日々の活動に役立てていけると感じています。

第2回青少年指導者講習会
令和6年9月26日(木)午前10時～
「本市における不登校の現状とその対応」
畑田　将寿指導主事　　速水　亮仁指導主事

本市の不登校の現状、市としての取り組みなどをデータも示していただきながらお話しいただきました。
また、学校現場での取り組みを詳しくお話していただけたことで、教職員の方々の不登校への思いを感じとることができました。
子供たちの行動を「待つ」「見守る」こと、「安心・安全に感じられる居場所」を作っていくことで、少しでも子供たちの『社会的自立』の支援になればと思います。

第3回青少年指導者講習会
令和6年10月31日(木)午前10時～
「発達症と不登校について」
伊丹　昌一氏

第2回開催の本市の不登校の現状に続いて、今回は不登校となるきっかけやその傾向、また不登校児童・生徒への支援の視点でお話しいただきました。
そして、それぞれの立場で取り組みが可能な不登校対策もお話しいただきました。
周囲の人々の柔軟な見方や考え方、笑顔で接することが子供たちの笑顔につながることを、改めて確認することができました。

みがく

子供にとってのより良い居場所づくりに向けて、見守る大人も勉強しています。

子供たちの笑顔のために

～こどもまんなか社会をめざして～

山田東中学校区

ふやす
～多様なこどもの居場所がつくられる～

青山台中学校区

南千里中学校区

近年、ライフスタイルの多様化や労働環境の変化、技術革新による情報化、少子高齢化などにより、子供や若者を取り巻く環境は一昔前と大きく変わりました。さらには、新型コロナウイルス感染症拡大による産業、労働、教育、生活を含むあらゆる面でもたらされた急速な変化により、外遊びや自然とふれあう機会や地域での活動の機会が奪われるなど、子供が主体的に地域と関わり、異年齢の子供たちが交流する機会が減少しています。

国においては、令和5年4月1日にこども基本法を施行し、この法律に基づき令和5年12月22日に「こども大綱」を定め、今後5年程度の基本的な方針や重要事項が示されています。

「こども大綱」では、全ての子供・若者が身体的・精神的・社会的に幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現を目指しており、「居場所づくり」や「遊びや体験活動の推進」などを重要事項として掲げています。

本市では、学校週5日制の導入に伴い、土曜日の午前中の小学校における学校開放、各中学校区の地域教育協議会による各小学校区のこどもプラザ事業（太陽の広場・地域の学校）など、地域の方々の協力を得ながら、子供・若者の健やかな育成を目指して、祭りやコンサート、餅つきやものづくり体験など、地域に根差した多様な体験・交流行事を実施いただいています。

また、国の示す「放課後子ども総合プラン」、「新・放課後子ども総合プラン」などに基づき放課後子供教室(太陽の広場)の整備、放課後児童クラブ(留守家庭児童育成室)と連携した運営など、府内でも早い時期から全小学校で取り組んでまいりました。

オンライン配信での学習の機会やリモート会議の推進、SNS 等を活用したコミュニケーションが広がる一方で、地域活動等を通じ様々な体験の機会や、居場所等の誰もが安心して安全に過ごせる場所を提供することは、他者とのふれあいや自己肯定感の向上が期待される重要な取り組みです。

子供が生まれ育った環境に左右されることなく、様々な体験を積み、自立の機会や活躍の場を得ることができるよう、引き続き皆様方の御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いします。

令和5年12月22日に策定された「こどもの居場所づくりに関する指針」に明記されている、「こどもの居場所づくりを進めるに当たっての基本的な視点」を『ふやす、つなぐ、みがく、ふりかえる』の4点とし、これらの視点には順序や優先順位がなく相互に関連し、循環的に作用するものとしています。

片山中学校区

古江台中学校区

つなぐ
～こどもが居場所につながる～

西山田中学校区

ふりかえる
～こどもの居場所づくりを検証する～

豊津西中学校区

佐井寺中学校区

第三中学校区

第六中学校区

第一中学校区

みがく
～こどもにとってより良い居場所となる～

この広報紙では学校支援や子育て支援、大人のネットワーク拡大や子供の課題の共有化を目的として地域教育協議会※の活動や講習会の案内、報告を紹介しています。

※地域教育協議会とは・・・市内全18中学校区内に設置されており、保育園、幼稚園、小・中学校、PTA、自治会、青少年育成 に関わる各種団体、地域の有志など各地域の実態に合わせて構成され、子供たちを見守り育てる活動を行っています。

「地域教育協議会の活動の重要性」　～リアルな体験こそ大事～

青少年室　室長　　二宮　清之

昨年11月から青少年室の室長に就任しております二宮です。よろしくお願いいたします。

この間、地域教育協議会の行事などを視察させていただく中で「担い手が不足している」「参加する子供が減少している」とのお声をよく頂きます。長く続いたコロナ禍で、ライフスタイルの変化や人間関係の希薄化などが進んだことが一因にあるかと感じております。

このように運営に大変苦慮される中にあっても、地域教育協議会の皆様方は、何よりも子供たちのために、様々に工夫を凝らした遊びやゲーム等を通じ、対面での「リアルな体験」の場を提供していただいており、異年齢集団の中で楽しそうに遊ぶ子供たちの姿を見かけます。

子供たちにとって、この「リアルな体験」こそが、デジタル社会が進展する現代において、養うことが難しい自主性や創造性などを育む貴重なものと認識し、改めて素晴らしい活動であると感銘を受けるとともに、大変ありがたく感謝を申し上げる次第でございます。

今後とも、子供たちのために御協力を賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

太陽の広場見学会

第2回こどもプラザ事業　連絡会

「かたやまGOGOキッズ」見学会　　令和6年10月23日(水)午後1時30分～

今年度も「太陽の広場見学会」を開催し、フレンド14名（11広場）、キッズスクエア管理者1名の合計15名の参加がありました。

当日は活動が始まってすぐに雨が降ったので、外遊びを多目的室でのレゴ遊びに変更し、低学年図書室でのゲーム・おりがみ、図工室でのおもちゃ作りなどの活動を見学していただきました。

また、フレンドさんから「かたやまGOGOキッズ」の成り立ちや活動する上で心がけていること、ボランティアの募集についてなどのお話を聞き、見学後は参加者から質問を受けたり、それぞれの広場での様子などを活発に意見交換しました。

参加されたフレンドさんたちも片山小学校の子供たちやフレンド同士の交流を楽しみ、有意義な一日となりました。

第4回青少年指導者講習会
令和6年11月22日(金)午後7時～
「青少年の特殊詐欺被害防止について」
　　山田　祥也氏

初めて弁護士の山田氏に来ていただき、特殊詐欺の被害に遭いやすいのはどんな人か、から始まり、「なぜ騙されるのか」の手口などを聞きました。特殊詐欺は財産的被害だけでなく騙されたことによる自責の念や人間関係のなかで孤立していくなど精神的被害も大きくなります。
青少年は被害者にも加害者にもなる可能性があることを周りの大人は十分に理解し、サポートしていく必要があると感じました。
医師の熊谷信一郎先生の言葉、「自立とは依存先を複数持つこと」を心がけ、普段から相談できるような人間関係を構築しておくことが大事だと思います。

合同避難訓練

平成23年度から地域（太陽の広場フレンドさん）、留守家庭児童育成室、学校、青少年室の4者で、合同避難訓練を行っています。災害が起こったとき、子供たちの安全を確保するとともに、見守る大人が冷静に安全確保のための動線等を確認することを主な目的としています。
令和6年1月1日の能登半島地震、8月8日の日向灘地震の発生に伴い、太陽の広場の活動時のみならず、いつどのような災害が起こったとしても、自分の身は自分で守る意識を高め、放課後の活動が安心・安全なものとなるよう努めています。

【発行・連絡先】
〒565-0824
吹田市山田西4丁目2番43号
子育て青少年拠点 夢つながり未来館（ゆいぴあ）3F
吹田市教育委員会事務局　　地域教育部　青少年室
Tel　06（6816）9890　　Fax　06（6816）8554